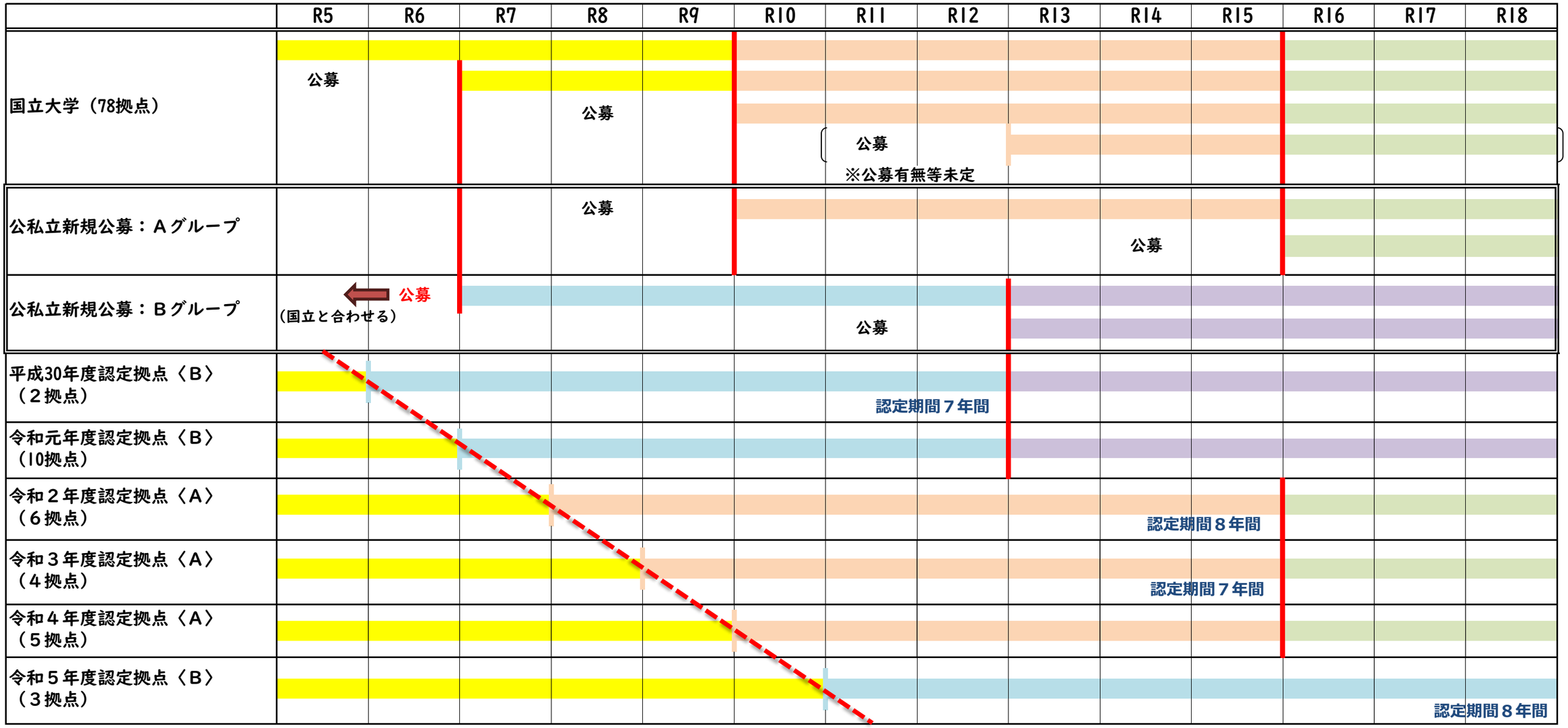
今後の公私立大学の共同利用・共同研究拠点の認定に係る公募実施時期

１．現状

- 共同利用・共同研究拠点の認定に係る公募は、国立大学は中期目標・中期計画期間に合わせて概ね３年に１回公募を実施しているのに対し、公私立大学は毎年度公募を実施している。
- そのため、公募、中間・期末評価を毎年度実施する必要があり、認定・評価に係る事務負担が大きくなっている。
  なお、近年の拠点認定数は横ばいであり、毎年度の新規認定は1～２拠点にとどまっている。

２．今後の対応

- 認定、中間・期末評価に係る事務の効率化及び国立大学との整合を図る観点から、公募実施時期を原則として３年に一度とする。
  ※機能強化支援の公募・採択は引き続き毎年度実施する。
  なお、経過措置として、現在認定している拠点については、必要に応じて、次期の継続認定の認定期間を７～８年間とし、公募の時期を調整する。

＜今後の公募・認定スケジュール＞